

コミュニティに代わるもの

先日、あるアーティストと話していたら、「ブランクラスはコミュニティだと思っていた」といわれた。そういえば、以前から何人かのアーティストに同じような問いかけや指摘をされたことがあるのだけれど、私としてはblanClassの活動を「コミュニティ」だと思ったことはない。

あるいは、私自身が集団に帰属することが苦手すぎるので、目の前に「コミュニティ」なるものが現れたら、一目散に逃げたしまうかもしれない。

もちろんみんながいつている「コミュニティ」というのが、旧来の村的な「コミュニティ」を意味するわけではなく、もう少し軽いつながりのことを指しているのはわかっているし、人が集まる「場」をつくることを意識して運営をしてきたので、ここからコミュニティ的なつながりが生まれてくることに抵抗があるわけではないのだが、単一の「コミュニティ」が生まれることを望んでいたわけでもない。

blanClassは、アートに限らず、形式やジャンルがどんどん細分化され、共有できるはずの問題意識が、それぞれのセクトを超えて擦り合わされず、すれ違ってしまっていることへの危機感から、いろいろなバックグラウンドを持った人々が、まざり合ったら良いと思って運営してきた。だから、どちらかというと同時多発にいくつもの関係が生まれるようなイメージを持っていた。

それはネット上にある「管理人」的役割に近いイメージ。そこに私が介入してはいけないのでは？とさえ思ってきた。そのせいで、そっけない態度に見えることもあっただろうし、側から見ると閉じているように見えたかもしれない。

blanClassで起こった、答えが見えないような問題に対して、アーティストたちの作品には至らない、しかし切実な試みのことを「友達以上、作品未満」と表現したことがあった。「作品未満」というところに比重を置いたフレーズだったが、ダジャレのように手前に置いた「友達以上」にも、馴れ合いではない大人の関係への期待が込められていた。

現実の「場」はとても小さくて、どこからも近いところではないので、blanClassが当初理想としていた「場」になったかどうか、未だははっきりとはしないけれど、その時々確かに個人と個人のやり取りはあった。その意味においては、思っている以上に面白いことが起こっていたような気がする。そんな「コミュニティ」には決して回収され得ない、個人に根ざしたそれぞれの関係は、これからもきっとそれぞれに一人歩きしていくと思う。

小林晴夫

blanClass

ブランクラス Live Art & Archive

〒232-0006 横浜市南区南太田4-12-16-2F info@blanclass.com
 http://blanclass.com Twitter / facebook : blanclass
 ディレクター 小林晴夫 安部祥子 野本直輝 スタッフ 村田紗樹 長屋涼香

2019 b

| | | | | | | |
|------|------|------|------|------|--|--|
| mon. | tue. | wed. | thu. | fri. | sat. | sun. |
| | | | | | 1 お休み | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 ★★ SakSak #14 小山 涉 op. 18:00 / st. 18:30 ¥1,000 + 投げ銭 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 父の日 矢内原充志 中村兼也 河ノ剛史 13:00 - 21:00 ¥3,000 (女装費込み) |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 神村 恵 18:20 頃 - 19:20 頃 ¥2,300 (ワンドリンク付) | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 ★★ SakSak #15 Aokid 17:30 から OPEN 19:00 START ¥1,800 (ワンドリンク付) | 30 |

2019 7

| | | | | | | |
|--------|------|------|--|---------------------|--|--|
| mon. | tue. | wed. | thu. | fri. | sat. | sun. |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 ミルク倉庫 +ココナッツ 展示 12:00 - ¥500 (展示のみ) トーク or パフォーマンス 19:30 - ¥1,500 (ドリンク別) | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 高石 晃 op. 16:00 / st. 16:30 ¥1,500 (ワンドリンク付) | 14 |
| 15 海の日 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 藤川琢史 op. 19:00 / st. 19:30 ¥1,800 (ワンドリンク付) | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 隅石有覧 インスタレーション 13:00 - 21:00 入場無料 | 26 13:00 - 21:00 | 27 13:00 - 19:00 スライドショー 19:30 - 21:30 ¥1,500 (ワンドリンク付) | 28 ASSEMBLIES 後藤様子 / 吉田和貴 / 村上遼郎 ほか 13:00 - 19:00 [13:00 - : お昼ご飯 15:00 - 17:00 : コアタイム] 投げ銭制 |
| 29 | 30 | 31 | | | | |

Rental Space

blanClassのスペースを一般貸出します。映画撮影、CM撮影、スタジオ、作品制作のアトリエ、会議室、セミナールームなどのスペース利用、また表現活動の発表の場として、幅広い用途にご利用いただけます。

* イベントがある日程はサイト内のカレンダーにてご確認ください。
 * 長期、定期的な貸出などを希望される場合はご相談ください。



利用可能期間

月曜日→金曜日 10:00 → 21:00 (完全撤収)

| 料金プラン | 個人・非営利団体 | 企業・営利団体 |
|-------|----------|---------|
| 1時間 | 6,000円 | 20,000円 |
| 3時間 | 18,000円 | 40,000円 |
| 1日 | 30,000円 | 60,000円 |



Live Art

毎週土曜日は、Live Art + 公開インタビュー。ワンナイト完結の、どんなことでもありのアーティストイベント。おいしい軽食（無料）、飲物（有料）をご用意しております。

6.8 [土] ★★ SakSak #14 / 参加型パフォーマンス

小山 涉 Phantasma / みえてくるもの

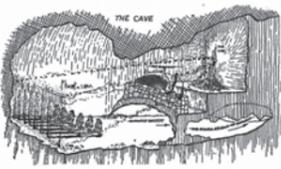
暗い洞窟、火の揺らめき、前方のみを見続ける囚われた人々、影によって作り出されるイメージ、イメージを操作する者...

私はこれらの要素を含んだプラトンの「洞窟の比喩」に、実際のアイデアにまつわる内容よりも、そのイメージ自体に強く惹かれてきました。

今回はそうした「洞窟の比喩」をモチーフに「みえてくるもの」を探ってみようと思います。

企画 野本直輝

open 18:00 start 18:30 ¥1,000 + 投げ銭（ドリンク別）



イメージドローイング

6.16 [日] ワークショップ

矢内原充志（ファッション） / 中村兼也（ヘアメイク） / 河ノ剛史（ビジュアル） スワッピングデイ SWAPPING-DAY

～父の日は男子と女子とその間の全てを混ぜる日にしたい～

僕たちは、ちょっと気が緩むと、都市に直線を求め、そのために植物を置く。

曖昧な有機体で当然なのに、何かの型に入れて存在を固めようとする。

直線に飼いや慣らされないために、去勢されないために、いつも自分を疑っていなければいけない。

境界はどこまでもグラデーションで、いつも時間とともに揺らいでいるものだ。

6月16日、令和元年、父の日は男が本気で女装をする日にしたらどうかと急に思った。

当然、逆も中間もなんでもありよ。

13時くらいから話し合い 15時くらいから着替え&メイク 17時くらいから順次撮影 19時くらいからパーティー（集合写真） 21時に解散。 ¥3,000（女装費込み）定員：15名程度



ファクトリーライン photo:Nobutaka Sato

6.22 [土] ダンス

神村 恵 彼女は30分前にはここにいた。

日が最も長くなる時期、日没前後の時間にダンスをおこないます。

境目の時間に、何が消え、何が浮かび上がるのか。

人だけではなく、太陽や影や床やものや思考や騒音なども踊ることになるでしょう。

18:20頃 - 19:20頃（日没前後） ¥2,300（ワンドリンク付）



(UENOYES 寄席一笑うしない状況について) 2019 © 全川晋吾

6.29 [土] ★★ SakSak #15 / ダンス、遊び、全部

Aokid Everything

The day I want to do everything.

あの頃、友達と遊ぶ時にゲームもレゴも自由帳も外遊びもおやつも全部やりたい日があった。あの日全部出来たっけ？ どれくらい出来るかを改めて興奮とアイデアを持って集まったら始めたい。

企画 野本直輝

17:30 から OPEN しています。19:00 START ¥1,800（ワンドリンク付）



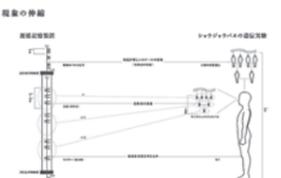
OVER the rain boy / 2018 / パフォーマンス

7.6 [土] 展示+トーク or パフォーマンス

ミルク倉庫+ココナッツ それらはしっかりと結ばれていて、さらに離れたキャビネットに閉じ込められています - それでも、物は動かされ、音楽は演奏されます。

複数の事象や事象を引き合わせ、相互に射像させることで、今まで潜んでいた関係性を暴くことを展示において試みます。

展示 12:00 - トーク or パフォーマンス 19:30 - ¥1,500（ドリンク別） ¥500（展示のみ）



（それらはしっかりと結ばれていて、さらに離れたキャビネットに閉じ込められています - それでも、物は動かされ、音楽は演奏されます。 They are bound together securely, then locked in their remoter cabinets - and yet things are moved, music is played and so forth.）よ！ 「現象の伸縮」のダイアグラム（2019）

7.13 [土] プレゼンテーション

高石 晃 歴史の穴

地面に掘られた穴はそれ自体は空虚ですが、同時にその場所固有の地層をあらわにします。その場所にしかあらわれない歴史の断面を見るよう試みます。

open 16:00 start 16:30 ¥1,500（ワンドリンク付）



(Bend) 2018

7.20 [土] パフォーマンス

藤川 琢史 どうにも手をつけられないので、このままキッチンで食べることにする。

片付ける荷物が背の高さを越えて山積みになっている。

奥の方にあるテーブルの上も既に雑多な物でいっぱいなので今日はそのままにして、今日もこのままここで食べることにする。

open 19:00 start 19:30 ¥1,800（ワンドリンク付）



キッチン

Live Art

7.25 [木] - 27 [土] 写真 / インスタレーション / スライドショー

隅石有覧 耳をすまして、匂いをかぐ。その時、目に映るものは。

写真を撮った瞬間のことは、不思議と忘れない。

正確に言えば、脈絡のある記憶として憶えているのではなく、感覚だけを憶えている。

その時の匂いや湿度、暑かったとか疲れていたとか。

主に鼻の奥の方で、そのことを感じる。

展覧会 13:00 - 21:00（土曜日のみ 19:00 まで） 入場無料
スライドショー（7/27） 19:30 - 21:30 ¥1,500（ワンドリンク付）



（耳をすまして、匂いをかぐ。その時、目に映るものは。）より

7.28 [日]

ASSEMBLIES（アッセンブリーズ）

ASSEMBLIES（アッセンブリーズ）は、参加者が各々の関心やアイデアを持ち寄る不定期の集まりです。参加するアーティストやキュレーターは、興味のあるトピックや作品、調査資料について、展示、パフォーマンス、対話など参加者自身がふさわしいと思う形式で来場者にプレゼンテーションします。ASSEMBLIESでは発想そのものを汎用に開いていくためのいどぐちとして実践し、対話や協働をととした意図の転換や外部との連動によって与えられるその新しいファンクションを模索します。

参加 後藤桜子 / 吉田和貴 / 村上滋郎ほか

13:00 - 19:00 投げ銭制

[13:00 - : お昼ご飯、15:00 - 17:00 : コアタイム]



2018.9.23 ASSEMBLIES (アッセンブリーズ)

ステューデントアートマラソン vol.15 参加者募集!

blanClass 休業前の最後のイベント、ステューデントアートマラソン vol.15 の出演者を募集します。現役学生であれば、専攻も問いませんが、マラソン形式なので、各組 10 ~ 20 分程度の発表時間を考えて、作品や行為のプランを練って、奮って応募ください。

応募概要 作品のフォーマットは自由ですが、マラソン形式、各組 10 分 ~ 20 分程度の発表形式ということ踏まえてプランを出してください。また必要な機材は基本持ち込み、交通費・制作費は自己負担をお願いします。

本番の日程 2019 年 10 月 26 日（土）13:00 ~ 20:00（予定）会場 blanClass 定員 10 組

応募〆切 2019 年 7 月 21 日（日）必着（7 月末日に参加者発表予定）

応募資格 大学、大学院、専門学校などに通う現役学生。専攻は問いません。

応募方法 公式サイトより応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、メールまたは郵送にて企画プランを提出、エントリーとします。

選考方法 書類選考はしますが、応募者の人数があまりにも多かったり、物理的、時間的、技術的に不可能な場合は展示、出演できないことがあります。その場合でも応募者全員のプランは公開されます。

blanClass + product

+product

blanClass のウェブストアページのご紹介です。オリジナル、関係しているアーティストのグッズ、書籍、ポスターなどを販売しています。 <http://bproduct.thebase.in>

DVD | 多田正美 w/ 鈴木理策 [西浦の田楽] オープン価格

音楽家、多田正美の表現に大きな意味を持つ奇祭、「西浦の観音様のお祭り」（静岡県西浦地区）を地続きの文化として交換してみようという企画。2011 年 10 月 29 日「新・港村」にて、中川敏光、伊藤啓太、柿ハンドルドライブと舞いびとたちとともに制作されたパフォーマンスと「西浦の観音様のお祭り」の映像 & 多田正美インタビューを収録した DVD。

Sa+ ISSUE # 004 声と芸術生産 ¥500

+ journal シリーズの 4 号目《Sa+ 声と芸術生産》は、紛争やテロ、難民危機、安全保障関連法案、ヘイトスピーチやそれらに対するカウンターなど、現在の状況に対する「声」をテーマに、批評文、詩、散文、写真、ドローイングなどの様々な形式のテキストや視覚表現で構成されたタブロイド誌。

Va+ ISSUE # 005 勝利と芸術生産 ¥500

+ journal シリーズの 5 号目《Va+ 勝利と芸術生産》テーマは、2016 年のアメリカ大統領選挙、イギリスの EU 離脱をめぐる社会状況をふまえ、「勝利」と、逆説としての「敗北」、そして「勝利 - 敗北」という構造そのものと芸術生産の可能性について。

market by market #12 特集『スカイホーク』（1997 年 3 月発行） ¥1,500

1969 年と 1995 年に原典典之によって制作された 2 つの "Sky Hawk" を巡り、二つの時代を行き来しながら考察を試みる。blanClass ディレクター小林晴夫若かりし頃、幻のアーティスト・ラン・スペース「market」と共に編集した希少本。

プランクラス Live Art & Archive

〒232-0006 横浜南区南太田 4-12-16-2F

アクセス

京浜急行 [井土ヶ谷駅] 下車。エアポート急行も止まります!

〈品川から約 30 分〉京急浦田で下りエアポート急行に乗り換えて井土ヶ谷駅下車。

〈横浜から約 11 分〉下りエアポート急行で 2 つ (約 8 分)、普通で 5 つ

[井土ヶ谷駅] 改札出て正面の信号を渡ってすぐ左折、1 つ目の交差点を右折、2 つ目の角を左折、三井のリパーク後ろ、blanClass の看板がある細い段々を上がって右の建物 2 階



blanClass

info@blanclass.com <http://blanclass.com> twitter / facebook : blanclass